



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日
東

上場会社名 ギークス株式会社 上場取引所
 コード番号 7060 URL https://geechs.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 曾根原稔人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐久間大輔 (TEL) 050-1741-6928
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	18,705	5.2	440	66.9	348	502.7	347	607.5	261	—
2024年3月期第3四半期	17,787	50.7	263	—	57	△85.1	49	△86.4	△103	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 244百万円(444.8%) 2024年3月期第3四半期 44百万円(△73.1%)

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第3四半期	円 銭 25.29	円 銭 25.28
2024年3月期第3四半期	△10.05	—

(注) 2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第3四半期	百万円 7,140	百万円 3,218	% 41.6
2024年3月期	7,174	3,070	39.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 2,969百万円 2024年3月期 2,809百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,300	10.8	670	85.0	550	505.3	545	560.7	336	—	32.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	10,325,669株	2024年3月期	10,325,669株
2025年3月期3Q	一株	2024年3月期	一株
2025年3月期3Q	10,325,669株	2024年3月期3Q	10,320,604株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績の状況

当社グループはグランドビジョンに「21世紀で最も感動を与えた会社になる」を掲げ、ITフリーランスのデータベース、グローバルで活躍するITエンジニア育成など人材インフラを活かし、インターネットの普及によりめまぐるしく変化する人々の生活や企業の行動を積極的に捉え、変化対応力を強みに、提供サービスの創造・進化を通じて常に成長し続けることで、永続的な企業価値向上を目指しております。当社グループは子会社5社を含む全4事業で構成されており、各事業セグメントは「IT人材事業（国内）」、「IT人材事業（海外）」、「Seed Tech事業」、「その他」の4つに分類されております。

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや雇用情勢の改善がみられるものの、歴史的な円安を背景とした物価の高騰が消費者動向に与える影響は大きく、景気の先行きについては不透明な状態が継続しております。

このような状況下、当社グループは、これまで培ってきたITフリーランスやオフショアIT人材の活用のノウハウを活かすべく、事業ポートフォリオの最適化についてグループ戦略の見直しを行ってまいりました。新たなグループ戦略の方針に則り、2025年2月14日にITソリューション事業を展開する株式会社アライヴの株式取得を行いました。

ITやAI技術の活用やデジタルトランスフォーメーションの推進によって、国内のIT市場規模は今後さらに拡大することが見込まれます。当社グループは今後、技術リソースのシェアリングやIT人材育成サービス等の従前の事業に加えて、ITコンサルティング、ソフトウェア開発など事業領域の拡大を行い、日本のIT人材不足を解決する会社として総合的なITソリューションサービスを提供するグループとなるべく事業体制を構築してまいります。

当第3四半期連結累計期間の売上高は18,705,132千円（前年同期比5.2%増）、営業利益は348,042千円（前年同期比502.7%増）、経常利益は347,760千円（前年同期比607.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は261,085千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失103,770千円）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

<IT人材事業（国内）>

IT人材事業（国内）におきましては、事業は好調に推移いたしました。広告宣伝費の手法の見直しによる抑制、組織強化のための増員、社内教育施策のブラッシュアップなど、持続的成長のための先を見据えた事業体制作り注力してまいりました。また、当連結会計年度において北海道支店と広島支店を設立いたしました。今後も地方企業のIT人材不足という課題解決に向けて、全国のあらゆる地域からIT人材が案件に参画できる環境づくりを進めてまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は11,324,386千円（前年同期比8.6%増）、セグメント利益は924,824千円（同13.7%増）となりました。

<IT人材事業（海外）>

IT人材事業（海外）は、オーストラリアでカジュアル雇用人材やフリーランスを活用したIT人材に特化した人材関連事業を展開しているLaunch Group Holdings Pty Ltdの業績を織り込んでおります。人材派遣事業やMSP事業（包括的な人材管理ソリューションを提供する事業）を主にシドニーとメルボルンで展開しております。当連結会計年度は、事業体制の見直しとキャリア・コンサルタントの採用に注力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は7,097,895千円（前年同期比30.1%増）、セグメント損失は113,939千円（前年同期はセグメント損失81,086千円）となりました。

<Seed Tech事業>

Seed Tech事業におきましては、日本とフィリピンに拠点を構え、IT人材の育成を軸にした事業を行っております。オフショア開発受託事業やフィリピンセブ島へのIT留学事業、SaaS型DX/IT人材育成サービス「ソダテク」の提供や、IT職未経験の若者にIT人材としてのキャリアをスタートするための研修および実務機会を与える「Seed Tech Camp」など幅広く事業展開しております。また、当連結会計年度より、クライアント企業の幅広いニーズに対応し、解決策を提案するITソリューション事業を新たに展開する予定です。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は231,154千円（前年同期比17.3%増）、セグメント損失は6,991千円（前年同期はセグメント損失20,560千円）となりました。

<その他>

その他の事業はギークス㈱のx-Tech事業が属しており、ゴルフ等のスポーツ領域を中心としたデジタルマーケティング支援やD2C支援を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は68,376千円（前年同期比36.6%減）、セグメント損失は13,553千円（前年同期はセグメント利益8,948千円）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は前連結会計年度末と比較して28,178千円増加し、6,329,392千円となりました。これは主に売掛金及び契約資産が289,659千円、前払費用が40,668千円増加した一方で、現金及び預金が311,822千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産の残高は前連結会計年度末と比較して61,365千円減少し、811,557千円となりました。これは主に顧客関連資産が22,180千円、投資有価証券が11,018千円、繰延税金資産が12,748千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債の残高は前連結会計年度末と比較して18,892千円減少し、2,584,941千円となりました。これは主に未払法人税等が293,669千円減少した一方で、未払費用が255,000千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債の残高は前連結会計年度末と比較して162,510千円減少し、1,337,150千円となりました。これは主に長期借入金が129,006千円、リース債務（固定負債）が20,163千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は前連結会計年度末と比較して148,215千円増加し、3,218,857千円となりました。これは主に利益剰余金が157,829千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,749,726	3,437,903
売掛金及び契約資産	2,319,565	2,609,225
仕掛品	496	1,503
貯蔵品	169	119
前渡金	11,176	18,872
前払費用	107,483	148,152
その他	127,893	131,653
貸倒引当金	△15,298	△18,038
流動資産合計	6,301,213	6,329,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,266	7,653
車両運搬具（純額）	706	644
工具、器具及び備品（純額）	7,959	6,350
リース資産（純額）	65,120	61,846
有形固定資産合計	83,052	76,494
無形固定資産		
顧客関連資産	507,228	485,047
その他	2,499	3,305
無形固定資産合計	509,727	488,352
投資その他の資産		
投資有価証券	34,834	23,816
敷金及び保証金	127,229	131,805
長期前払費用	3,166	78
繰延税金資産	39,347	26,599
その他	75,564	64,410
投資その他の資産合計	280,143	246,709
固定資産合計	872,923	811,557
資産合計	7,174,136	7,140,949

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,149,401	1,191,007
未払金	236,981	240,888
未払費用	224,650	479,651
未払法人税等	299,317	5,648
未払消費税等	276,189	276,666
預り金	69,942	83,597
契約負債	58,851	38,495
リース債務	95,645	77,897
一年以内返済長期借入金	172,008	172,008
その他	20,845	19,082
流動負債合計	2,603,834	2,584,941
固定負債		
リース債務	45,786	25,622
長期借入金	1,332,982	1,203,976
繰延税金負債	103,198	95,564
資産除去債務	4,269	-
その他	13,424	11,986
固定負債合計	1,499,661	1,337,150
負債合計	4,103,495	3,922,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,112,183	1,112,183
資本剰余金	1,062,126	1,062,126
利益剰余金	556,174	714,003
株主資本合計	2,730,484	2,888,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,470	△4,174
為替換算調整勘定	75,572	85,191
その他の包括利益累計額合計	79,042	81,016
新株予約権	68,820	75,866
非支配株主持分	192,294	173,660
純資産合計	3,070,641	3,218,857
負債純資産合計	7,174,136	7,140,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	17,787,028	18,705,132
売上原価	14,667,905	16,074,380
売上総利益	3,119,123	2,630,752
販売費及び一般管理費	3,061,379	2,282,710
営業利益	57,743	348,042
営業外収益		
受取利息	2,141	1,628
業務受託収入	375	6,000
受取賃貸料	5,210	6,267
投資有価証券売却益	999	—
資産除去債務戻入益	—	4,143
その他	697	508
営業外収益合計	9,423	18,548
営業外費用		
支払利息	13,978	16,668
為替差損	3,699	1,561
その他	333	600
営業外費用合計	18,011	18,830
経常利益	49,155	347,760
特別利益		
新株予約権戻入益	—	2,058
特別利益合計	—	2,058
特別損失		
投資有価証券評価損	32,742	—
特別損失合計	32,742	—
税金等調整前四半期純利益	16,412	349,818
法人税、住民税及び事業税	146,922	109,554
法人税等調整額	△22,126	1,971
法人税等合計	124,796	111,525
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△108,383	238,292
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,613	△22,793
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△103,770	261,085

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△108,383	238,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,433	△7,644
為替換算調整勘定	147,817	13,777
その他の包括利益合計	153,250	6,133
四半期包括利益	44,867	244,425
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,046	263,059
非支配株主に係る四半期包括利益	18,820	△18,633

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益計 算書 (注3)
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	10,409,404	5,455,940	1,624,613	189,173	17,679,131	107,896	17,787,028	—	17,787,028
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	17,962	—	—	7,920	25,882	—	25,882	△25,882	—
計	10,427,367	5,455,940	1,624,613	197,093	17,705,014	107,896	17,812,911	△25,882	17,787,028
セグメント利 益 又は 損 失 (△)	813,368	△81,086	△249,109	△20,560	462,612	8,948	471,561	△413,818	57,743

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス㈱のx-Tech事業を含んでおります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額△413,818千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△451,618千円及びセグメント間消去取引37,800千円が含まれております。
 3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 主要な地域別の売上高に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計		
売上高							
国内(日本)	10,409,404	—	1,624,613	188,891	12,222,909	107,896	12,330,806
豪州	—	5,455,940	—	—	5,455,940	—	5,455,940
その他	—	—	—	282	282	—	282
外部顧客への売上高	10,409,404	5,455,940	1,624,613	189,173	17,679,131	107,896	17,787,028

(注) 外部顧客への売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益計算 書 (注3)
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	11,313,465	7,097,895	225,394	18,636,755	68,376	18,705,132	—	18,705,132
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	10,920	—	5,760	16,680	—	16,680	△16,680	—
計	11,324,386	7,097,895	231,154	18,653,436	68,376	18,721,813	△16,680	18,705,132
セグメント利益 又は損失(△)	924,824	△113,939	△6,991	803,893	△13,553	790,339	△442,297	348,042

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス㈱のx-Tech事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△442,297千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△448,566千円及びセグメント間消去取引6,269千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 主要な地域別の売上高に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計		
売上高						
国内(日本)	11,313,465	—	225,394	11,538,860	68,376	11,607,236
豪州	—	7,097,895	—	7,097,895	—	7,097,895
その他	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	11,313,465	7,097,895	225,394	18,636,755	68,376	18,705,132

(注) 外部顧客への売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

2024年3月29日付でG2 Studios事業を展開していたG2 Studios株式会社の全株式を売却したため、連結の範囲から除外しております。これに伴い、第1四半期連結累計期間よりG2 Studios事業を報告セグメントから除外しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	120,263千円	83,451千円
のれん償却費	56,140千円	—千円